

別紙1： これまでの湯河原町のタイ国に対する協力の経緯

○2018/12月～2019/8月：タイ国の自治体幹部等の研修受け入れ

- ・ 4回に分け、233名が湯河原町へ来湯
- ・ 研修内容は、湯河原町における高齢者福祉施策について



○2019/7月：タイ国ブンイトー市と相互協力の協定締結

- ・ 両市町は、高齢者福祉、観光等の諸分野における情報交換を通じて、市民・町民が、より豊かな住民生活を送ることができるように努める



○2019/8月：第22回自治体とNGO/NPOの連携促進セミナーにて事例発表

- ・ 自治体とNGOの連携による外国自治体幹部の訪日高齢者施策
- ・ 湯河原町と野毛坂グローバルの事例発表

○2019/9月～：自治体国際化協会の補助申請 → 《採択》

- ・ タイ国ブンイトー市における高齢者デイケアセンターについて、両国の自治体設立の高齢者デイケアセンターのモデルとすべく、タマサート大学と共同で、自治体行政マネジメントから設立にいたる技術指導を行い、同センター設立に協力する。

○2021/4月～

- ・ クレアの補助事業の執行

○2020/4月：湯河原町において、タイ人2名を職員採用

- ・ 日本語、英語を必須要件として、駅前観光案内所に勤務



○2021/3月～：JICAの補助申請 → 《採択》

- ・湯河原町とタイ国ブイトー市における先進的な介護分野での取り組みについて、横展開としてタイ国タップマー市など、課題がある自治体へ包括的ケアモデルを普及させると共に、湯河原町のインバウンドへ繋げていく。

○2021/7月～：アジア健康長寿イノベーション賞2021の大賞受賞



アジア健康長寿イノベーション賞

大賞

【コミュニティ部門】

ブイトー市、タップマー市、タマサート大学、
神奈川県湯河原町、野毛坂グローバル

「多様な機関との連携を通じた包括的ケアモデル
STRONGプログラムの他自治体への普及」



ブイトー市



タップマー市



มหาวิทยาลัยธรรมศาสตร์
THAMMASAT UNIVERSITY

タマサート大学

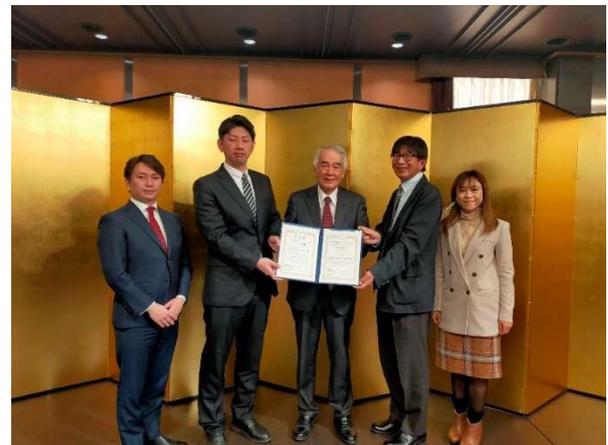


湯河原町

野毛坂グローバル



在タイ日本大使館における受賞式



日本における受賞式(ホテルニューオータニ)

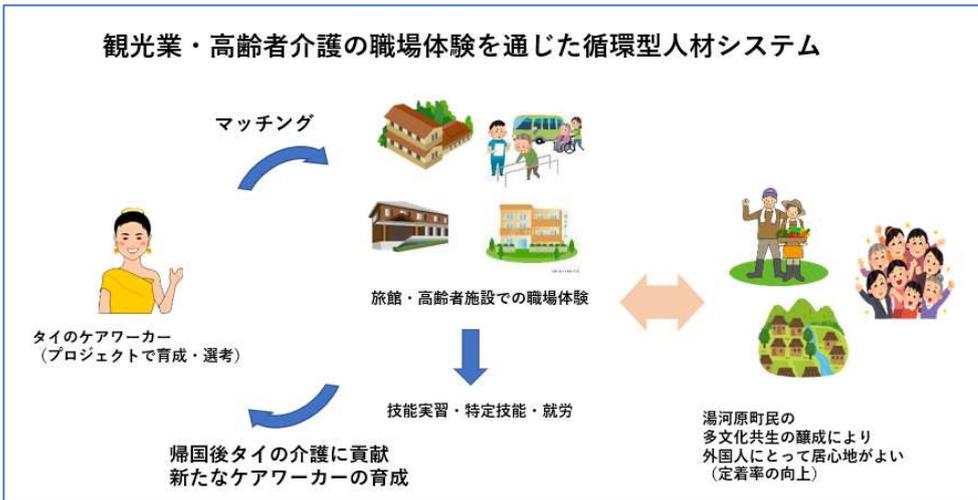
○湯河原町に期待される可能性



湯河原町



観光業・高齢者介護の職場体験を通じた循環型人材システム



日本とタイとの学びあい

地域コミュニティによる支えあい (高齢者ケア、子どもの支援、...)

公的支援が充実した日本では、その限界に気づき、コミュニティによる支えあいも重要視されている

コミュニティによる支えあいに頼るタイでは、その限界に気づき公的支援も重要視されている

Health Center

School Health Check-up

Lunch service by community

Disaster Prevention drill

Health Center

School Health Check-up

Lunch service by community

Disaster Prevention drill

別紙2：本プロジェクトの概要

プロジェクト名：

タイ国の「自治体ネットワーク」によるコミュニティベース統合型高齢者ケアの普及モデル構築と人材循環プロジェクト

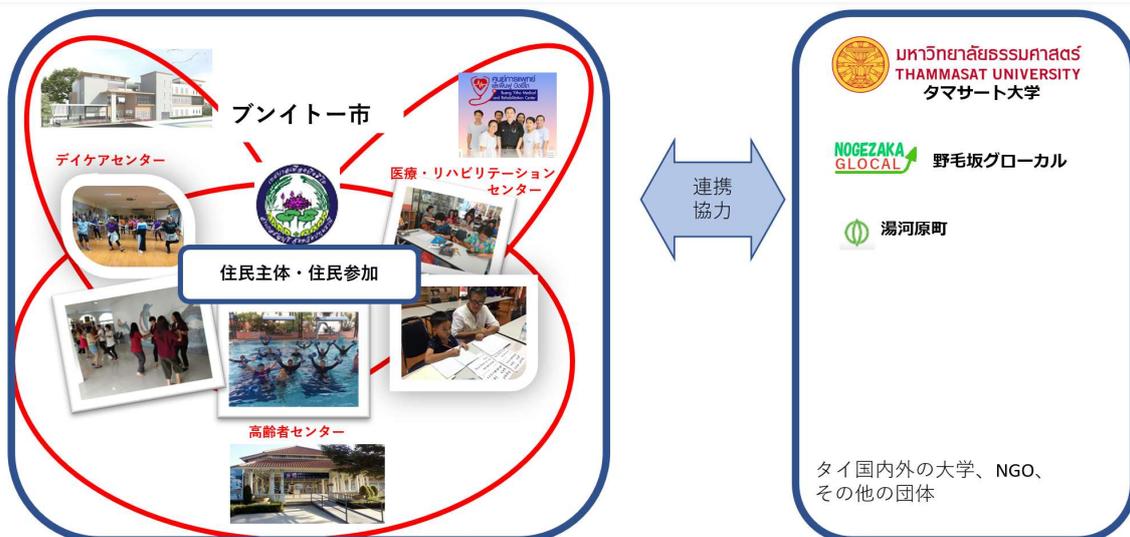
背景：

近年、低中所得国のなかでも特に急速な高齢化が進むタイでは、高齢者ケアに関わる制度を整備するとともに、地域ごとの特徴やニーズに根差したコミュニティとしての高齢化への取り組みを活性化させることが重要となっています。その状況の中でパトムタニ県ブンイトー市では、タマサート大学や神奈川県湯河原町、NGO 野毛坂グローバルなどと協力のもと、医療・リハビリテーションセンター（ブンイトー市立病院）、高齢者デイケアセンター、高齢者活動センター3ヶ所（現在は高齢者のみではなく全世代を対象）など施設を整備するとともに、在宅介護や民間の入居型施設との連携も図っています。このような包括的な取り組みは、（バンコクなど大都市を除くと）一般の自治体としては、おそらくタイで最も進んだ取り組みであり、タイ各地から多くの視察団がおとずれています。

1. 2019年までの取り組み



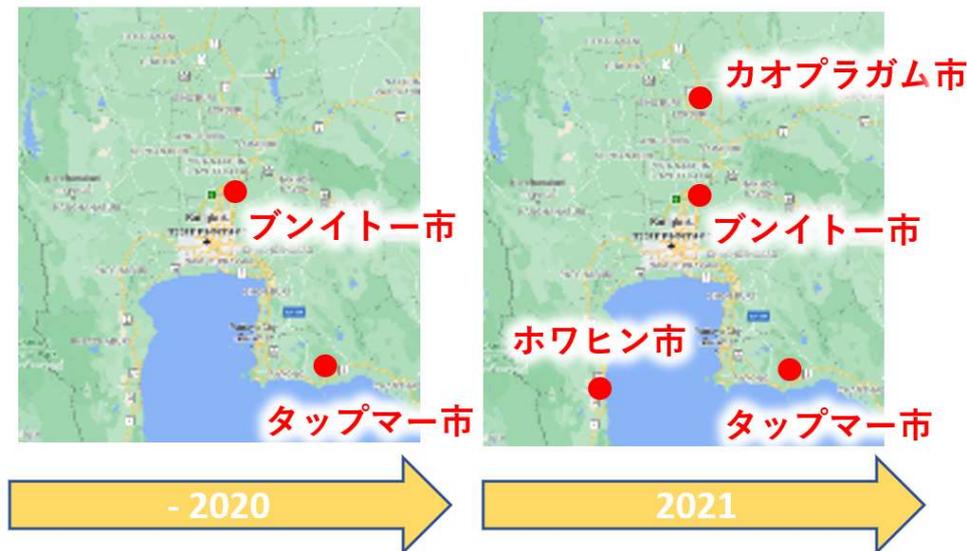
ブンイトー市バンコクの北 40km 人口 3.5 万人
(住民登録をしていない住民を含めると約 10 万人)



ブンイトー市が実施する包括的高齢者ケアモデル構築を、主にタマサート大学、神奈川県湯河原町、NGO 野毛坂グローバルが支援

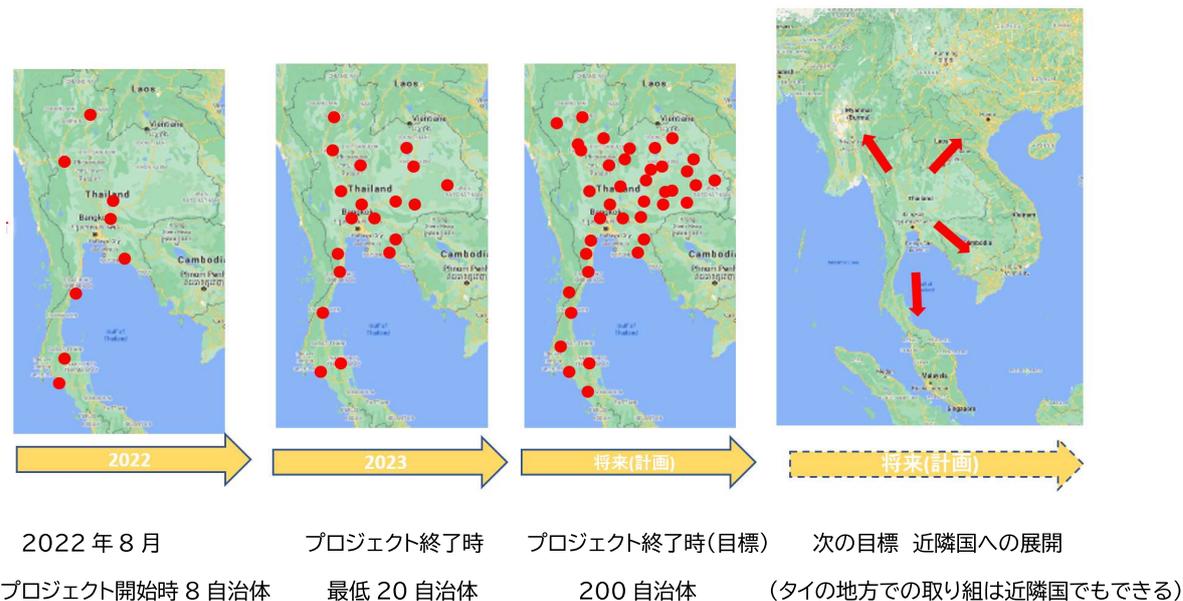
2. 2021年までの取り組み

ブンイトー市の取り組みをさらに発展させるとともに、その取組をタイの自治体へと普及させるために、「ネットワークによる普及」をはじめました。まずは、ブンイトー市とラヨン県タップマー市、ロブリ県カオプラガム市、プラチャップキリカン県ホワヒン市とネットワークでの情報交換をはじめました。コロナ禍で活動には困難が伴いましたが、2020年12月には、(渡航ができないなか)オンラインでネットワーク協力協定を締結しました。



3. 2022年今回はじまる JICA 草の根技術協力プロジェクト

2022年8月に開始時には9ヶ所の自治体のネットワークを、日タイの多くの大学や民間企業とのネットワークも加えて、1年半後には20ヶ所に拡大する。さらに将来は近隣国へと展開を行う。



別紙3：本プロジェクトの関連機関・団体

当初関連機関・団体(今後増えていきます)

下線が主要機関

	タイ	日本
自治体	パトムタニ県ブンイトー市 ラヨン県タップマー市 プラチュアアップキリカン県ホワヒン市 ロブリ県カオプラガム市 チョンブリ県パタヤ市 スラタニ県ナンサーン市 ターク県サイロード市 トラン県カンタン市 ランブン県ランブン市など 当初 9 自治体 → 来年には最低20自治体	<u>神奈川県湯河原町</u> など
大学	<u>タマサート大学(社会福祉分野のトップ大学)</u> チュラロンコン大学(政治分野のトップ大学) マヒドン大学(医療分野のトップ大学) など	大阪大学 横浜国立大学 東京都市大学 大阪公立大学 帝京科学大学 静岡県立大学 兵庫県立大学 東邦大学 など
民間事業者	ハルスケアワークショップ株式会社 など	株式会社エイビス フランスベッド株式会社 株式会社 H&H ポリシーナッジデザイン LLC 羽立工業株式会社 奈良東病院グループ 通所介護事業所 ふらっと湯河原 特別養護老人ホーム シーサイド湯河原 介護老人保護施設 ニューライフ湯河原
NGO		<u>野毛坂グローバル</u>
(政府機関)	社会開発人間安全保障省 保健省 内務省 など	<u>国際協力機構(JICA)</u> 自治体国際化協会(クレア)

以上